

天野川の活用に向けたワークショップ



第1回(令和7年11月15日)

本日のスケジュール

13:00～

14:00

◎概要説明（座学）：

1. 枚方市駅周辺再整備について
2. ワークショップについて
3. 天野川の歴史やこれまでの経過、現在の活用状況について
4. 河川の一般的なルール
5. 河川活用の規制緩和の制度など

14:00～

15:00

◎ワークショップ：

（テーマ）天野川の現状と課題の共有

1. 枚方市駅周辺再整備について



1) 枚方市駅周辺の 現状と課題

枚方市周辺の特徴

枚方市駅周辺の立地



関西大学附属病院
・関西医科大学枚方キャンパス



枚方ビオルネ



枚方T-SITE



総合文化芸術センター



ニッペパーク岡東中央



天野川



淀川河川公園

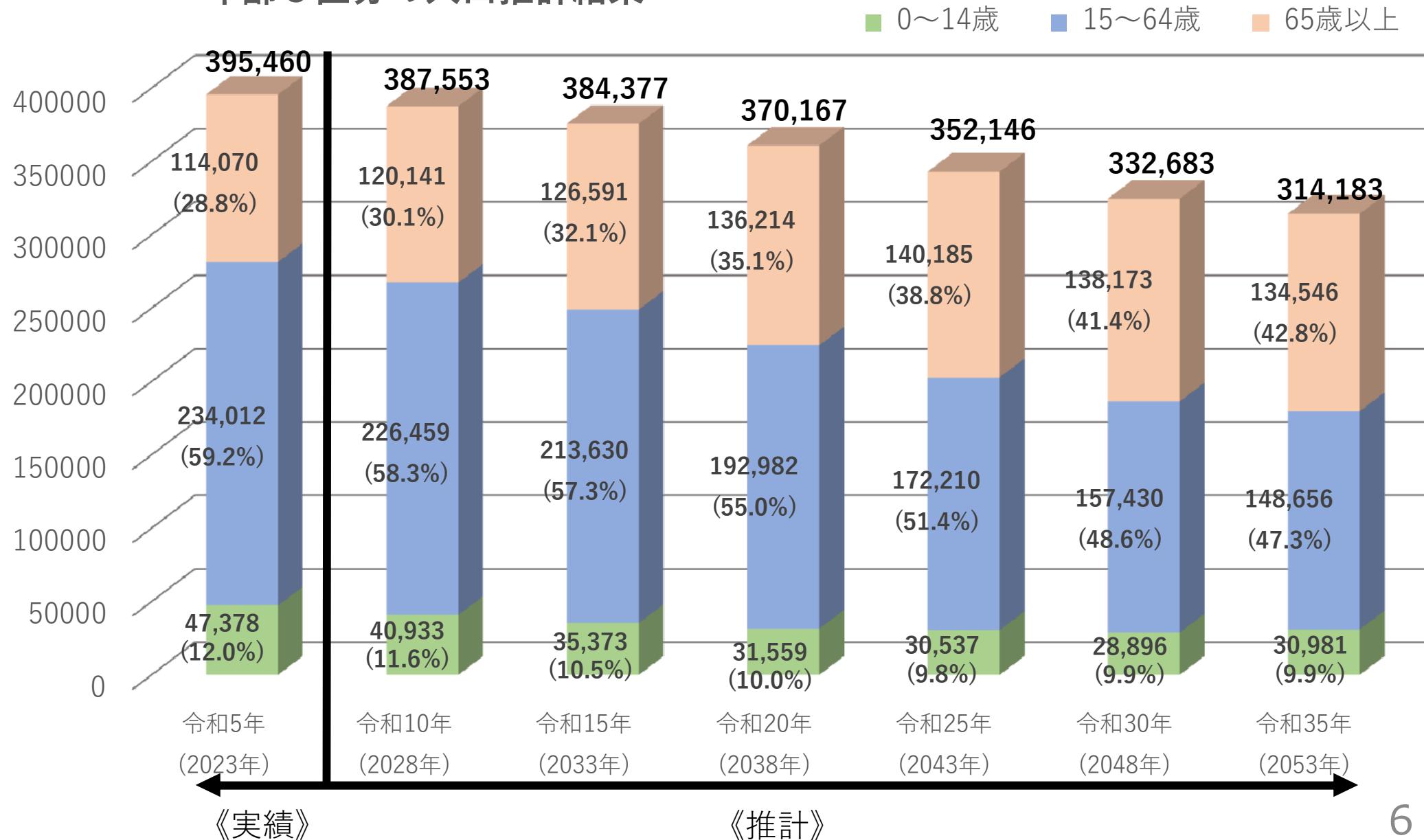
・まちの課題

住んでくれる市民を増加させたい

枚方市でも少子高齢化と人口減少が進んでいる。



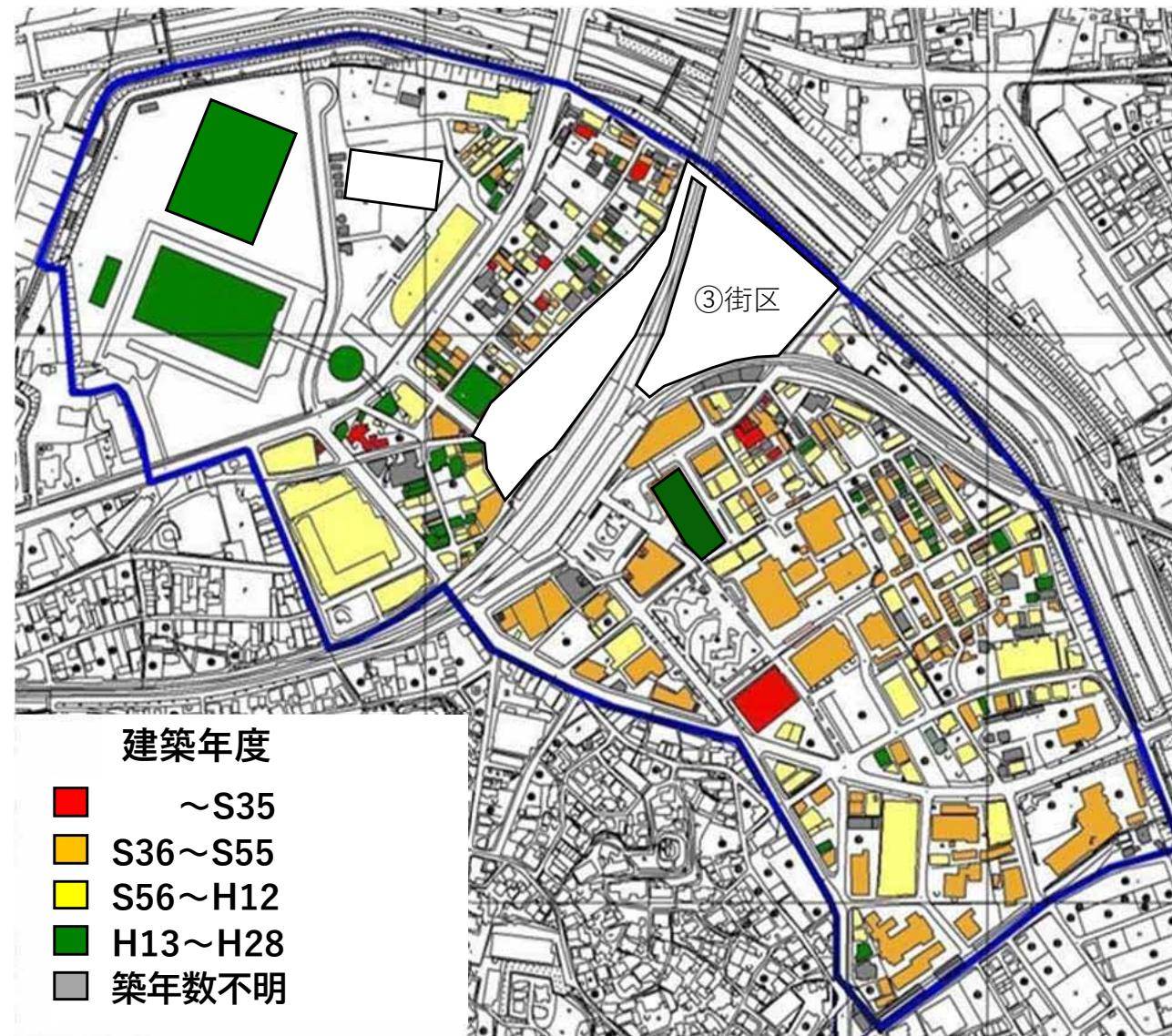
年齢3区分の人口推計結果



・市駅周辺の課題

中心市街地の建物などの更新と賑わいの創出

■ 建物などの老朽化や賑わいの低下



・まちの課題

災害への対応



地震



台風



大雨・強風

課題解決に向けて（基本計画より）

■大規模災害を見据えた強い都市の形成

- ・非常時におけるライフライン（電気・ガス・水道）などのエネルギーの供給
- ・避難できる空間（一時避難所、防災備蓄など）の確保
- ・新庁舎などの公共施設の更新や建て替え

・市駅周辺の課題

交通安全・交通混雑の解消



周辺道路の渋滞解消



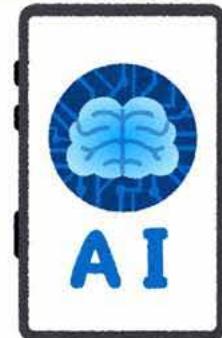
朝や夕方、雨の日の駅前広場は送迎の車で混むことが多い



交通安全の確保

新技術やデジタルの活用

先進的な技術をどのようにまちづくりに活かせるのか。



AI（人工知能）



インターネット
(情報通信)



自動運転

2) まちづくりの状況

枚方市駅周辺でめざしているまち



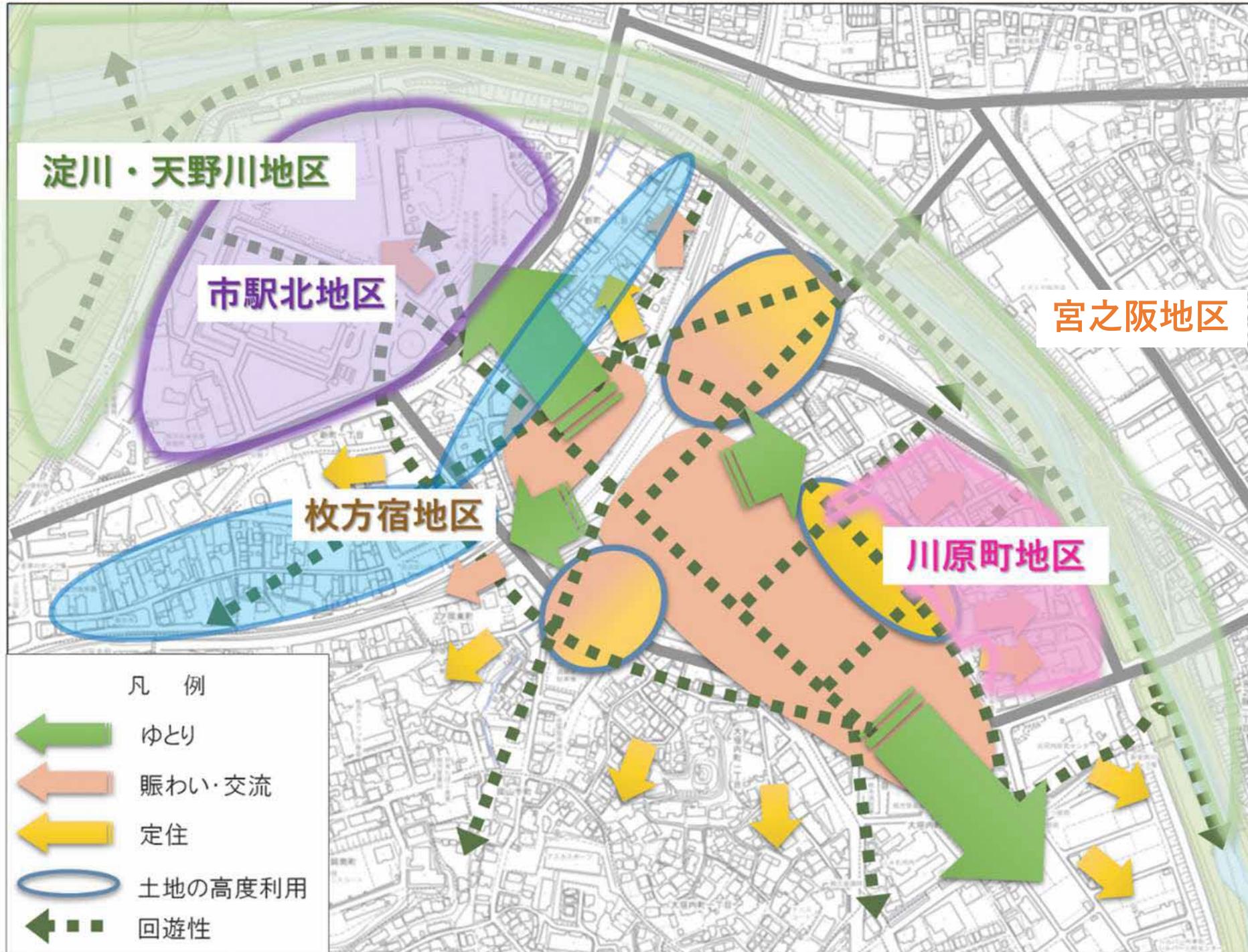
連鎖型まちづくり

ステーションヒル枚方など
オープン

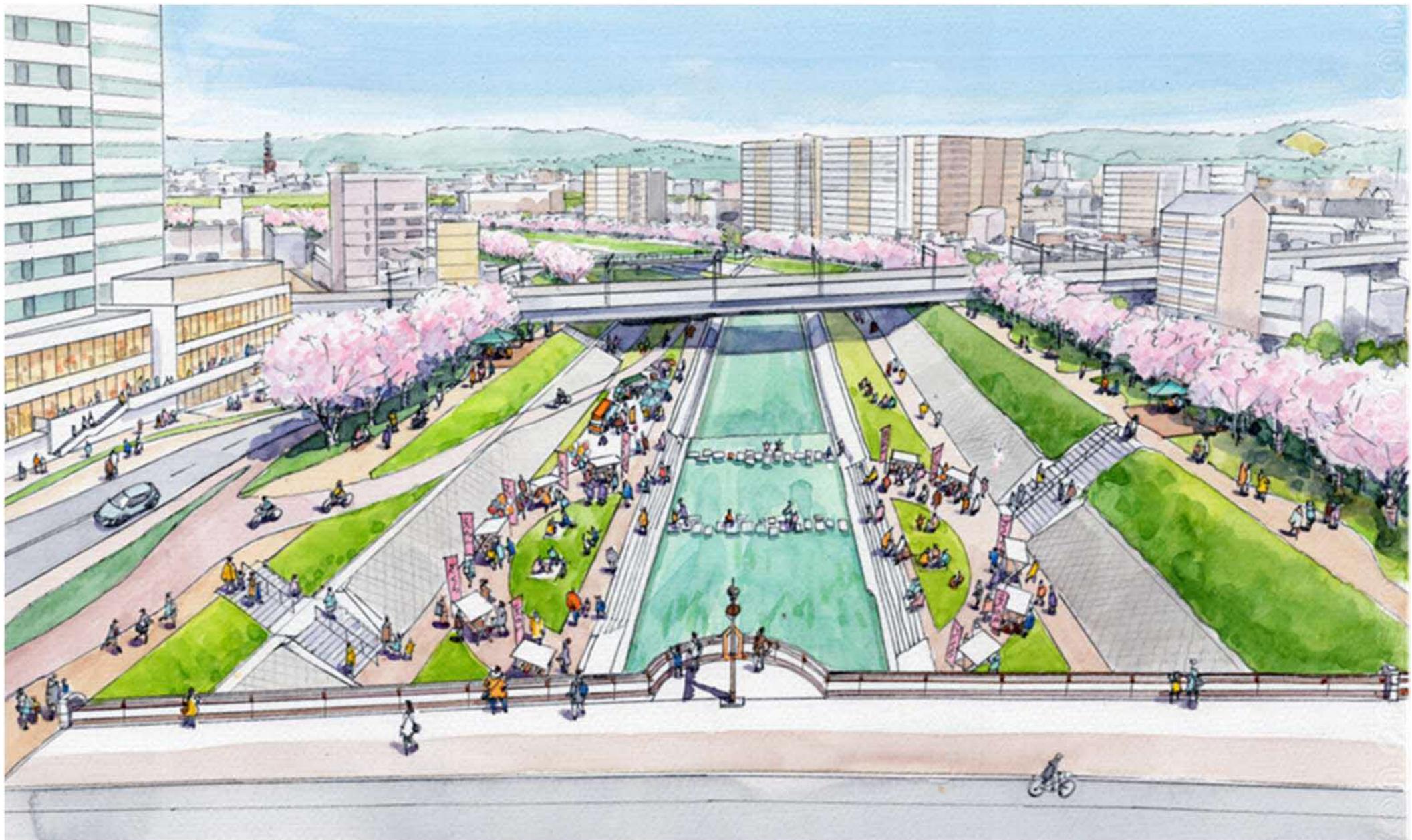
連鎖型まちづくりのイメージ



再整備の取組と地域資源との連携による周辺価値向上のイメージ



「川辺を活用した賑わいづくりのイメージ」



再整備基本計画より

2. ワークショップについて



ワークショップとは？

◎概要：

グループで**自由にアイデアを出し合って、問題解決や企画立案を行う**する手法。

新しいアイデアを生み出すのに適しており、アイデアの質より量を重視します。

◎一般的なルール

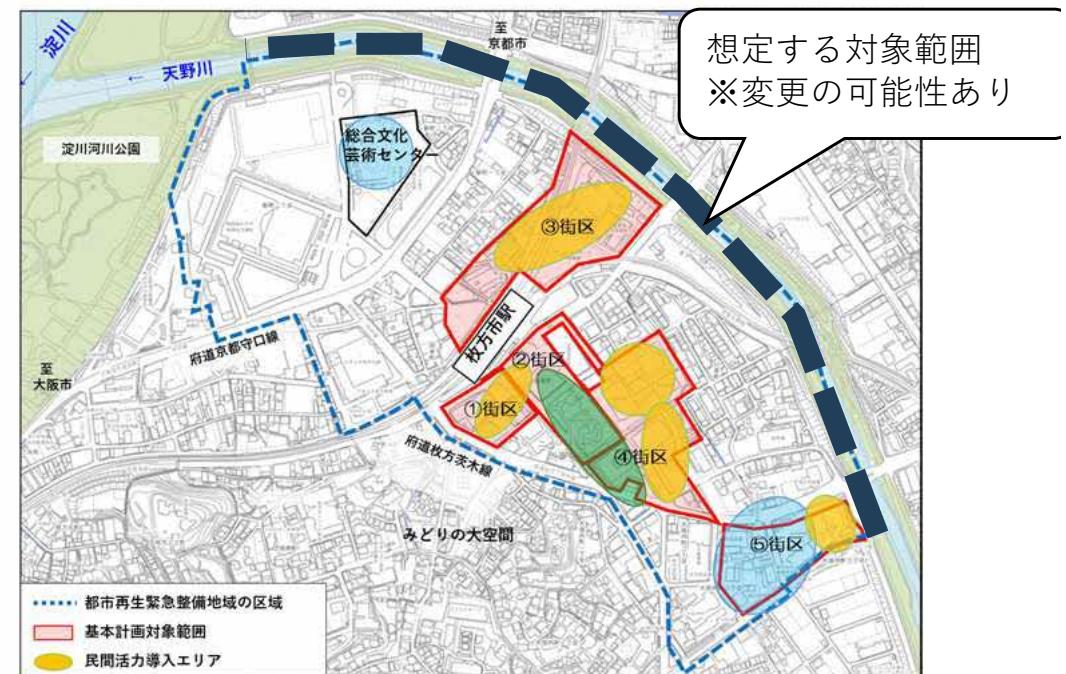
- ・**批判禁止**：人のアイデアを否定せず、すべて受け入れる。
- ・**自由連想**：奇抜なアイデアも歓迎し、ほかのアイデアから派生させる。
- ・**量を重視**：時間内出来るだけ多くのアイデアを出す。
- ・**組み合わせ推奨**：既存のアイデアを組み合わせる。
- ・**時間制限**：終了後にアイデアを分類・評価して、発表する。

今回のワークショップの目的

枚方市駅周辺再整備では、新たに導入する都市機能と、自然や文化・歴史などの地域資源を有機的につなぐことで、居心地が良く、歩いて楽しいウォーカブルなまちづくりをめざしています。

天野川は、地域団体などにより、桜の植樹や年間を通してさまざまなイベントを開催いただくななど、地域に親しまれる資源であり、再整備とあわせたさらなる活用を検討したいと考えています。

そこで、**天野川のさらなる活用を検討するため**にワークショップを開催するものです。



- ・天野川の魅力や課題を共有。
- ・天野川のポテンシャルを最大限に引き出すためのアイデアをまとめる。

本ワークショップのスケジュール

| 回数 | テーマなど | 成果（アウトプット） |
|---------------------------------------|---|---|
| 第1回 (今回：11/15) | 現状と課題の共有 | 川の「魅力」と「課題」の整理 |
| 第2回 (R8.2.7) | (予定) 課題の解決や、魅力を高めるためのアイデア出し | (予定) 多種多様なアイデアリスト |
| 第3回～ (3か月に1回程度) (合計 6回程度の開催を想定) | (予定) <ul style="list-style-type: none">・アイデアリストから、検討を深めるアイデアの選定・選定したアイデアを実現するための課題の整理・課題を解決するための方法・手段・役割など・ワークショップの総括 | (予定) <ul style="list-style-type: none">・優先度の高いアイデアリスト・各アイデアの課題リスト・課題への対応案・とりまとめ |

※第2回以降のテーマ、成果は予定であり、ワークショップの進捗・検討状況により柔軟に対応します。



アイス ブレイク♪

3. 天野川の歴史やこれまでの経過、 現在の活用状況について



七夕伝説

天野川周辺には七夕スポット多数

鶴橋



牛石（牽牛石）



逢合橋（交野市）



天津橋



機物神社（交野市）



交野市ほしのまち
観光協会HPより



『伊勢物語』の第八十二段「渚の院」の絵巻出典：ColBase(<https://colbase.nich.go.jp/>)



『河内名所図会』
「惟喬親王遊獵」
出典：枚方市文化財課
市史資料室提供

狩り暮らし
たなばたつめに宿借らむ
天の河原に我は来にけり



七夕でまちを
盛り上げたい！

交野市
おりひめちゃん

枚方市
ひこぼしきん



大名列の 天野川渡河

東見附

天野川を渡る大名行列



『河内名所図会』「天川」
枚方市文化財課市史資料室提供

工事に活用された トロッコ線路

天野川（左岸）土砂運搬用のトロッコ線

昭和30年代頃までは工事に伴う土砂をトロッコで運ぶ光景が各地で見られ、天野川にも田宮辺りから淀川との合流地点まで、河川敷に沿って線路が敷かれていました。



天野川の生物

天野川河川敷（禁野橋～河口付近）に生息する代表的な野鳥と魚



枚方いきもの調査会
野鳥部会、メダカと魚部会 撮影



天野川河川敷（禁野橋～河口付近）に生息する代表的な昆虫

枚方いきもの調査会昆虫部会
2025.4.19撮影



シジミチョウ科ヤマトシジミ



シジミチョウ科ベニシジミ



シロチョウ科モンキチョウ



シロチョウ科モンシロチョウ



タテハチョウ科ヒメアカタテハ

天野川河川敷（禁野橋～河口付近）に生息する代表的な昆虫

枚方いきもの調査会昆虫部会 2025.4.19撮影



テントウムシ科ナナホシテントウ



テントウムシ科ナミテントウ



テントウムシ科ニジュウヤホシテントウ



カメムシ科ナガメ



コガネムシ科ナミハナムグリ



ハムシ科ヨツモンカメノコハムシ

天野川での 活動など

天野川（枚方市駅周辺）でのイベントや活動など

とんどまつり



ひらかた桜フェス



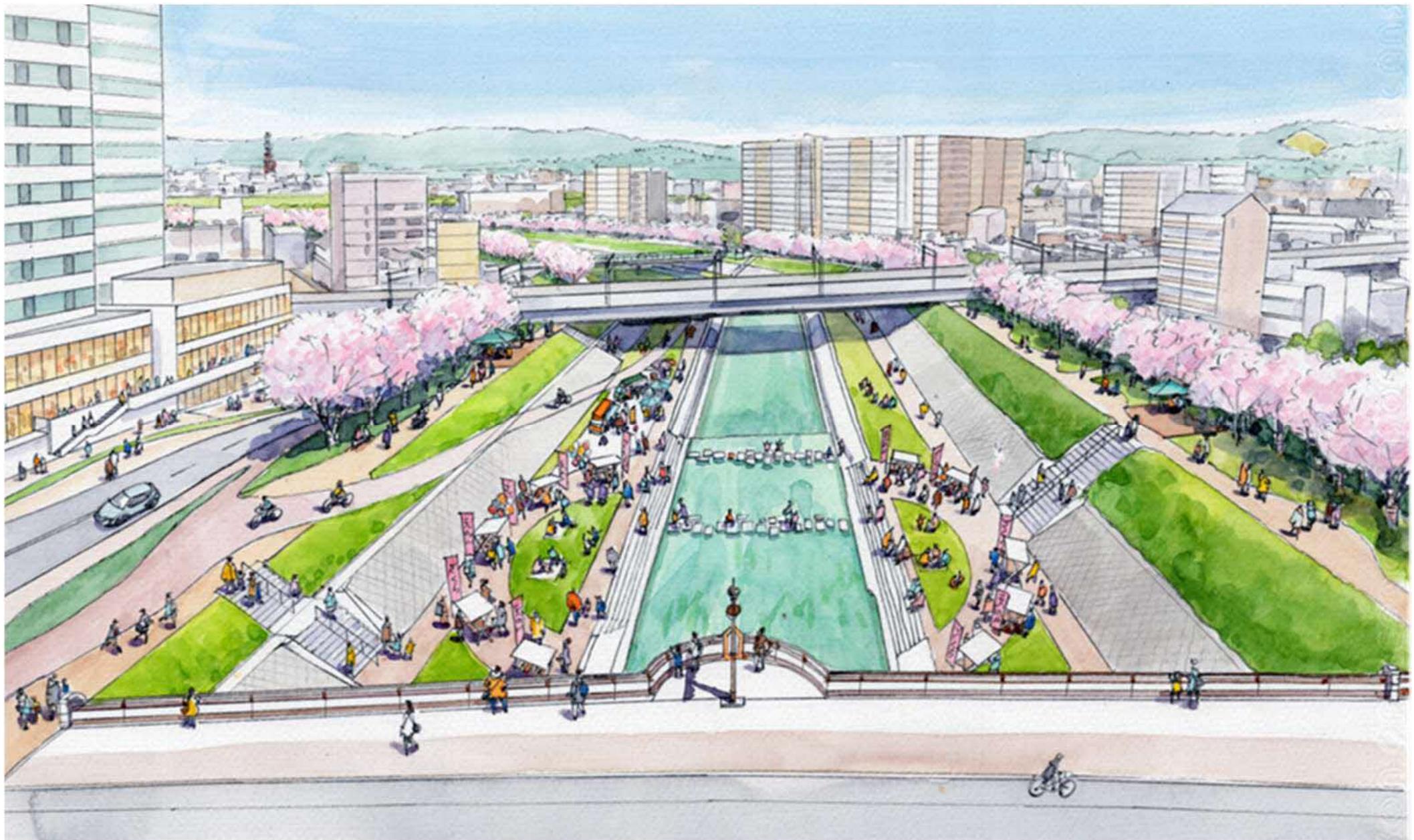
ゆめのほしフェスタ



天野川クリーン＆ウォーク



「川辺を活用した賑わいづくりのイメージ」



4. 河川の一般的なルール



○河川の役割

1. 治水機能

洪水や水害から人々の生命や財産を守るために、
河川の水を安全に流す・貯める・防ぐ機能

2. 利水機能

河川の水を人間の生活や産業活動に役立てる機能

3. 環境・生態系の保全

自然環境や生態系、景観、水質などを守り、
持続可能な形で維持・管理していくこと

4. 景観・レクレーション

5. 交通・物流

○禁止されていること（許可が必要なこと）

1. 水の取水
2. 土地の占用（独占的に使用する行為）
3. 土石・竹林の採取
4. 工作物の設置
5. 土地の形状変更（掘削、盛土など）
6. 竹林の流送等（船の通航など）
7. 河川管理上支障を及ぼす恐れのある行為

○許可について（使用・占用の許可）

<自由使用>

他の利用に支障のない範囲で一般公衆が自由に利用すること。

●自由使用（手続き不要）

河川管理者への届出等を行うことなく、自由に使用できる。

例…釣り、水泳、散歩など

●一時使用

簡易な仮設工作物等（短時間で除却できるもの）の設置を伴ったり、
短期間（概ね1日程度）に利用すること。

例…短時間の撮影、防災訓練、小規模なイベントなど

小

排他性
継続性



大

<許可使用>

独占排他的に継続して河川敷を使用することや工作物を設置するなど
禁止又は制限された行為を申請に基づき解除して利用すること。

●一時占用（準則第十五）

工事、季節的な行事又は仮設物等の一時占用許可は、河川敷地許可準則
によらない。ただし、一時占用を継続して行うことは不可。

例…足場、工事ヤード、数日間に及ぶなど比較的大規模イベントなど

●通常占用（準則による）

河川敷地許可準則により許可。

例…橋梁、電柱、通路など

○許可について（使用・占用の許可）

○使用を認める場合

・一時使用について

①情報把握の意味で使用する手続き。

（届出をしても使用する権利が与えられるものでない。）

②排他性が小さく、短期間、容易に撤去できる仮設工作物であること。

・一時占用について

①許可使用として河川法に基づく手続き。

②排他性が大きく、継続使用又は相当期間内に反復して使用する場合など。

③1月単位で占用料が必要。季節の行事等については、減免規定有り。

○認められない場合

①公共性、公益性が認められないもの。

②営利を目的としたもの。

③通年にわたるようなもの。

5. 河川活用の規制緩和の制度など



「かわまちづくり」支援制度について

1-1 「かわまちづくり」とは

「かわまちづくり」とは『河川空間とまち空間が融合し、賑わいあるまちづくりによる地域活性化に資する良好な空間形成を目指す取組』のことです。



1-3 「かわまちづくり」支援制度とは

「かわまちづくり」支援制度とは、地域の「かわまちづくり」の取組を河川管理者が支援する制度です。

「かわまちづくり」を進める推進主体(①市町村、②市町村及び民間事業者、③市町村を構成員に含む法人格のない協議会、④民間事業者)は「かわまちづくり計画」を河川管理者と共同で作成し、支援制度に申請・登録します。

支援制度に登録されると直轄事業、交付金事業の対象になるため、河川管理者は「かわまちづくり計画」に基づき河川管理施設等の整備といったハード施策の支援を行います。

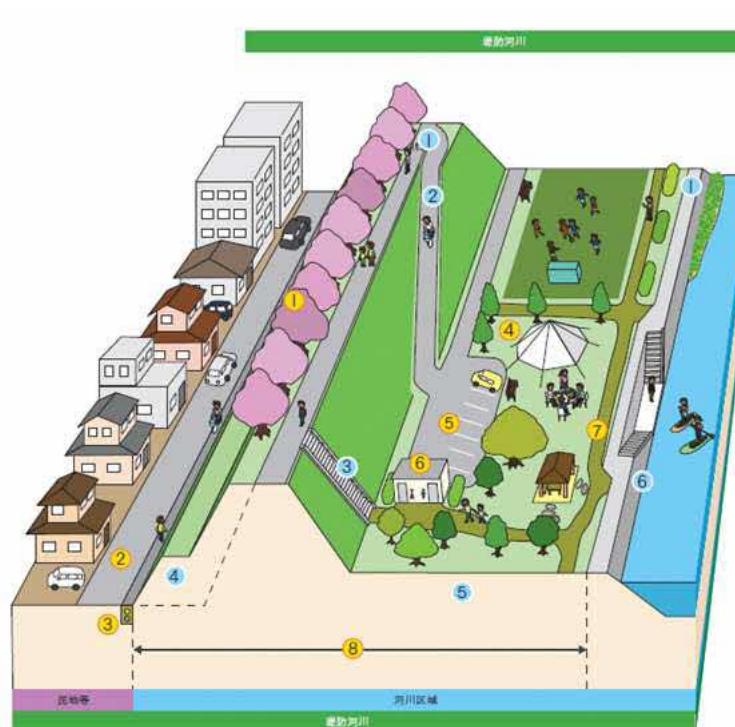
また、河川空間のオープン化に向けた区域指定等のソフト施策の支援を行います。



ハード施策の支援

市町村・民間事業者等:利用施設の整備

- ① 桜並木
- ② 道路
- ③ 電気・水道
- ④ 多目的広場(芝張り等)
- ⑤ 駐車場
- ⑥ トイレ
- ⑦ 遊歩道(舗装)
- ⑧ 公園区域の指定



河川管理者:河川管理施設の整備

- ① 河川管理用通路
- ② スロープ
- ③ 階段
- ④ 側帯
- ⑤ 高水敷整正
- ⑥ 親水護岸

かわまちづくりで整備可能な河川管理施設例

ソフト施策の支援

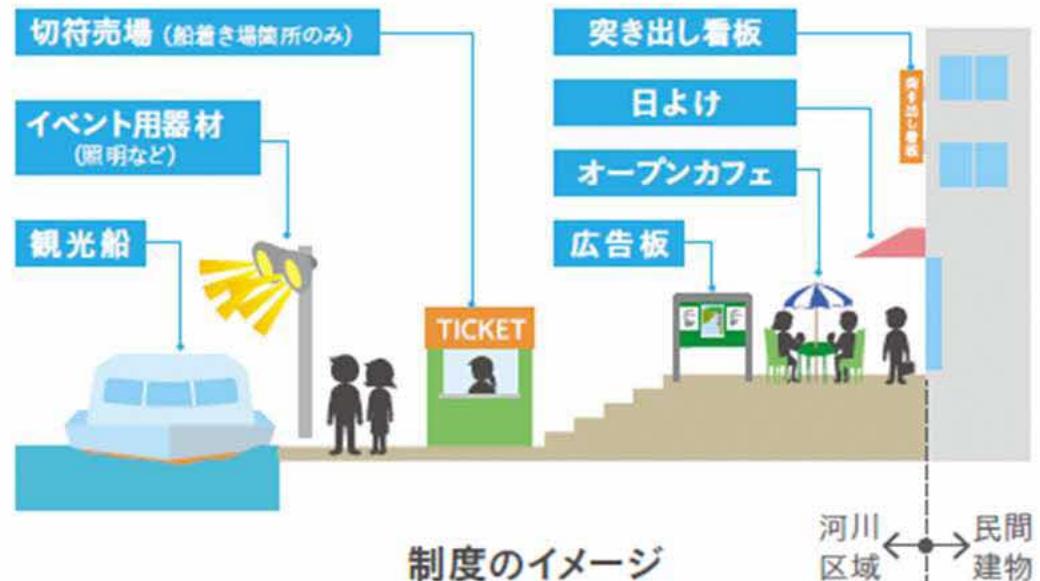
「必要となる調査・検討」や「良好な事例等の情報提供」、「安全確保に向けた講習、啓発活動」は、かわまちづくり計画の登録前の段階でも重要な内容です。河川管理者と推進主体は普段から意見交換や意識共有を図ることで、スムーズな支援につながります。

また、平成23年(2011年)の河川敷地占用許可準則の一部改正(河川空間のオープン化)に伴い、河川管理者により都市・地域再生等利用区域の指定を受けることで、民間事業者が同区域内で営業活動を行うことが可能になりました。

ソフト施策の支援

【占用許可が可能な主な施設】

- ①広場、イベント施設、遊歩道、船着場
- ②前述の施設と一体をなす飲食店、売店、オープンカフェ、廣告板、廣告柱、照明・音響施設、キャンプ場、バーベキュー場、切符売場、案内所、船舶修理場等
- ③日よけ、船上食事施設、突出看板、川床
- ④その他都市・地域の再生等のために利用する施設

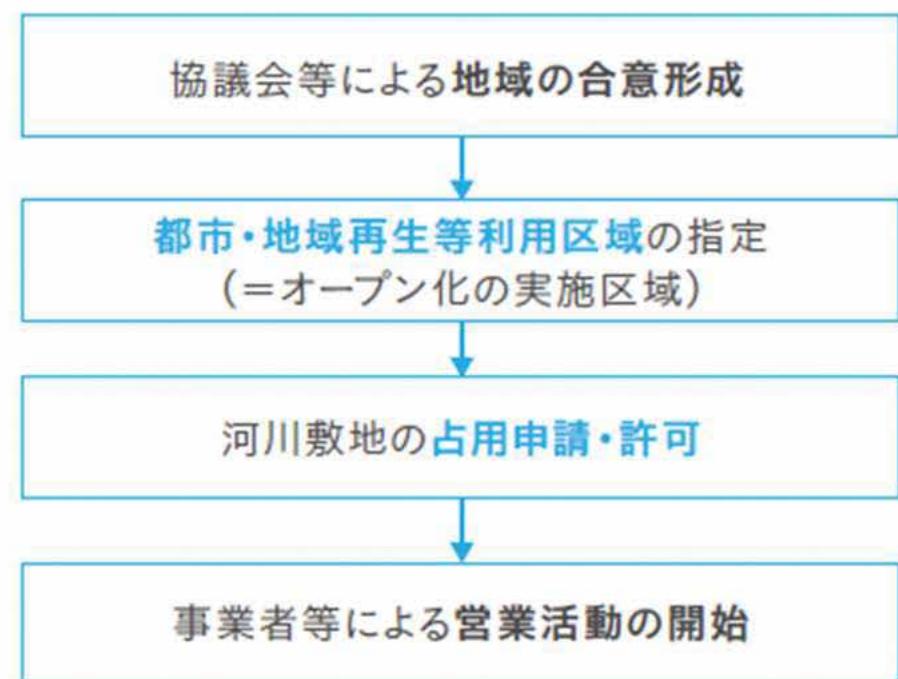


ソフト施策の支援

【オープン化が適用される要件】

- 河川敷地を利用する区域、施設、主体について地域の合意が図られていること。
- 通常の占用許可でも満たすべき各種基準に該当すること。(治水上及び利水上の支障がないこと等)
- 都市・地域の再生及び河川敷地の適正な利用に資すること。

【オープン化の主な流れ】



国土交通省



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism



Press Release

令和7年4月25日
水管理・国土保全局河川環境課

令和7年度「かわまちづくり計画」の募集開始！

～こどもが安全に自然に触れられるかわまちづくりを促進します～

河川空間とまち空間が融合した賑わいある良好な水辺空間の形成を目指し、実施体制が確立され、実現性が高く、熱意にあふれた「かわまちづくり計画」を募集します。

- ①実施体制が確立され、
- ②実現性が高く、
- ③熱意にあふれた

「かわまちづくり計画」を募集…。

(登録要件)

- 推進主体が河川空間と一体となったまちづくりを行うために自らが整備を計画し、良好な河川空間形成のための諸活動を行っている等、**推進主体の熱意**が特に高く、河川空間を整備し、その利活用を図る必要がある河川

(「かわまちづくり」支援制度実施要綱 第5 登録要件)

(登録)

- 水管理・国土保全局長は、「かわまちづくり計画」の内容について、実施の効果、市町村、民間事業者及び地域住民の「かわまちづくり」の実現に向けた**熱意の高さ**、**関係者の役割分担**と**実施体制の確保**等の実現可能性を勘案した上で、**実現可能性が高い**と判断した「かわまちづくり計画」について支援制度に登録する。

(「かわまちづくり」支援制度実施要綱 第7「かわまちづくり計画」の登録)



カヌー・SUP



環境学習・自然体験



キャンプ・バーベキュー



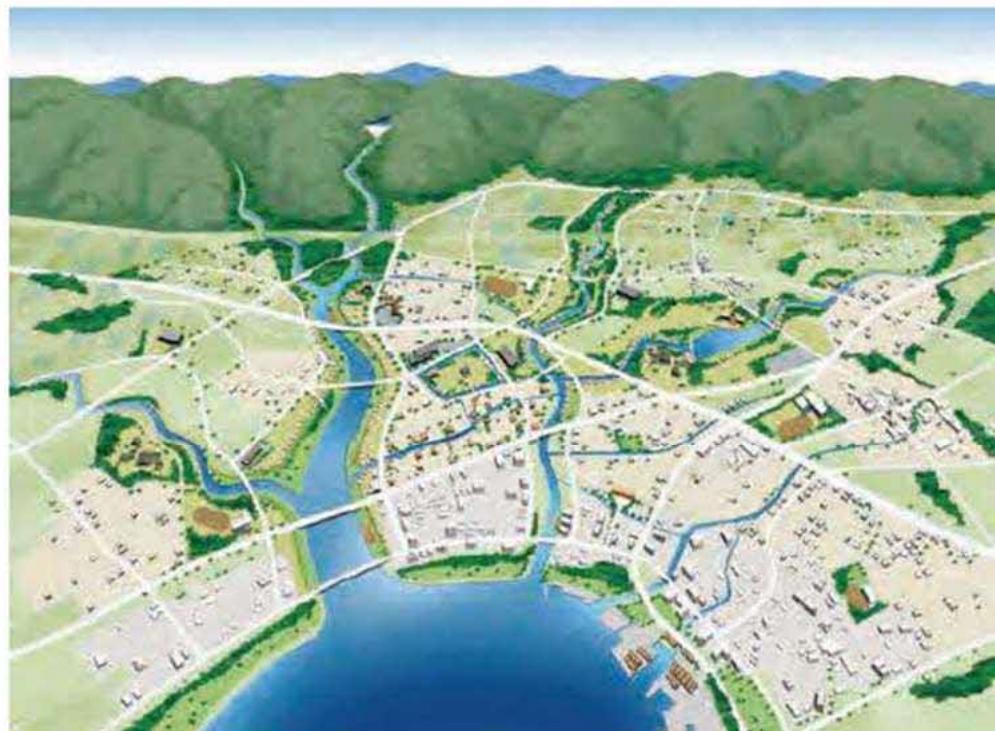
ウォーキング・ジョギング



サイクリング



観光舟運



川床



ドローン活用



マルシェ・朝市・夜市



桜並木



公園広場



集客施設



オープンカフェ



隣接施設連携(公園、道の駅)



市街地開発



川の安全教室

かわまちづくりで実現できる風景

長井地区かわまちづくり【フットパス】
最上川水系最上川／山形県長井市

かわ側とまち側の施設を結ぶ観光ルートを設定。フットパスを活用したウォーキングイベントやボランティアガイドを行い地域の活性化に結びつけています。





**天満川・旧太田川(本川)・元安川地区及び京橋川・猿猴川地区かわまちづくり【オープンカフェ】
太田川水系元安川ほか／広島県広島市**

出店者から預かる事業協賛金をカフェ周辺の環境整備に活用しています。多彩なジャンルの店舗が営業しています。

乙川リバーフロント地区かわまちづくり【水辺コンサート】矢作川水系乙川／愛知県岡崎市

親水テラスや水上ステージで色々な音楽ジャンルのアマチュアアーティストによるライブを開催し、水辺のイベントとして定着しています。





水辺に近づきにくい
河川利用しづらい

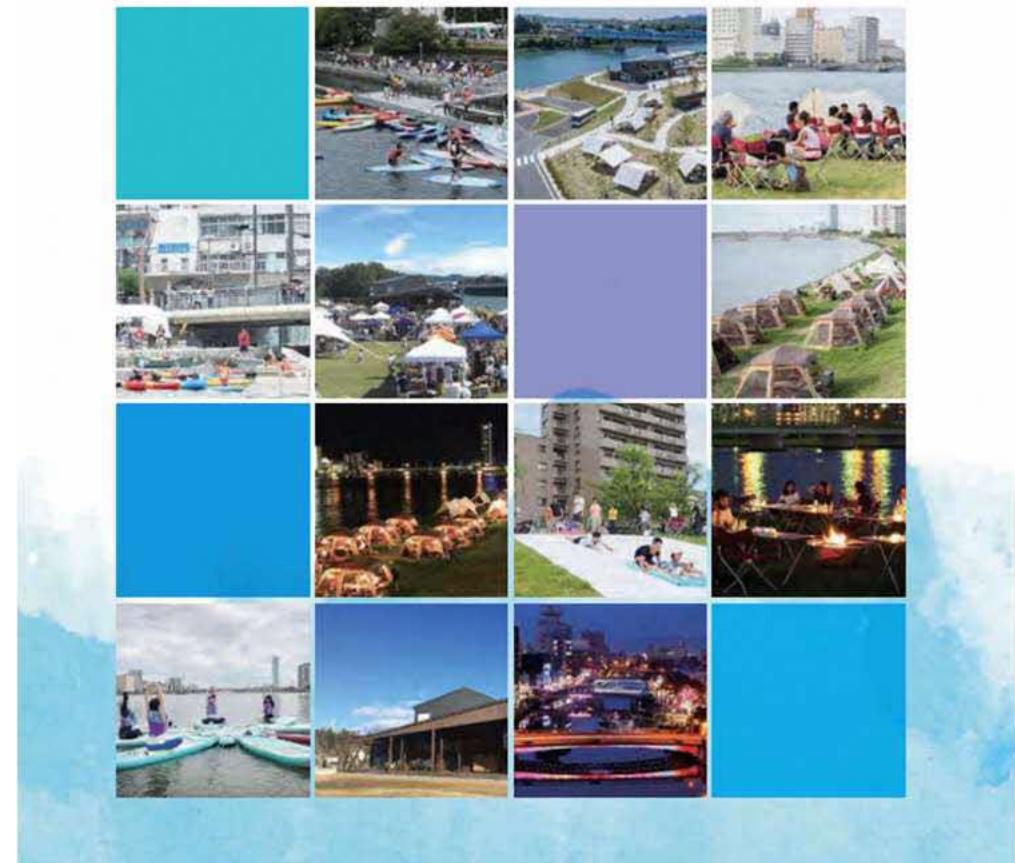
整備前

現状(整備後)



野洲川中州地区かわまちづくり
【水辺アクティビティ】
淀川水系野洲川/滋賀県守山市

これから
かわまちづくりを
進めていくには



座学はここまで！！

◎ワークショップ





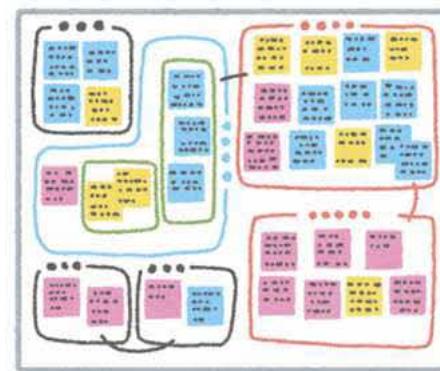
アイス ブレイク♪

あなたの好きな おでんの具 ベスト3！

各自、白い紙に書いて（1分間）
班のメンバーに発表（一人30秒ずつ）
してください

<ワークショップのルール>

- ①他人の意見に耳を傾ける。
- ②他人の意見やアイデアを否定しない。
- ③付せんには1つの意見やアイデアを書く。
(複数の場合は2枚以上に分けて書く。)



- ① 天野川の「良いところ、魅力」を各自、
水色の付せんに書く。

- ② 天野川の「課題だと思うところ」を各自、
ピンク色の付せんに書く。

- ③ それぞれの意見について、各テーブルごとに
話しあい、模造紙に貼っていく。
(類似のものをまとめたり、テーマ別に簡単に
整理しながら貼るとよい。)

時間に余裕があれば・・・

④現時点で思いつく「良いところを活かす」
「課題解決のための」アイデアを
緑色の付せんに書いてください。

各テーブルごとに話し合い、
模造紙に貼っていく。

まとめ

各班で発表者を決めて、
発表するための準備をしてください

- ・班の名前、メンバーの名前を書く
- ・出た意見やアイデアを分類して整理する
- ・わかりやすくするために文字や絵を書き足す

各班の発表

ふりかえり



天野川の活用に向けたワークショップ



第1回(令和7年11月15日)